



専門委員会で情報共有しませんか？

©CT/KCP-kyo

専門委員会ってどんなことをしているの？

神戸市PTA協議会では、「PTAや学校関係のいろいろなこと」を情報交換できる専門委員会を開催しています。悩んでいることやわからないことの共通理解など、PTAを運営する上でのヒントとしてご活用ください。単位PTA本部役員から1～2名ご参加いただけます。

10月8日(火)に第2回専門委員会が開催されました

「今、コレに力をいれています」

◆学校と子供たち、保護者のみなさまの気持ちを「つなぐ、役割

例えば、不登校の子供の気持ちを学校に伝える…など

◆学校や地域をつなぐ活動のできる人を応援

地域をはじめ、子供たちのためにできることをして下さる方がいらっしゃる。そのために何ができるかを模索中

◆不登校保護者会を盛り上げる工夫

「行きたくなる学校づくり」を目指し、保護者と学校がつながるようにしたい。聞くだけでも大丈夫、悩みの共有、共感を得られる場の提供 …ほか、来年度役員体制、学校とPTAとの関係構築などについて意見を交換しました。

「たすけて～ 困っています💧」

◆PTA 役員世代交代

過去の部分を知っていないとわからないことも多いが、会長一代でかえるべきものなのか、わかって判断できるのが難しい。年度によって集まる人数にむらがある

◆役員募集に工夫はあるか？

「募集のときに誰もいなければやってもいい」という項目を設けることで応募のしやすさや間口を広げる／本部説明会を開き、楽しい雰囲気を見せた／PTAからの手紙は、文字ばかりではなくイラストを入れるなどわかりやすさを心がける／行事などの際にやっていることのPR／一般保護者からのご意見を反映させる／PTAを「自分ごと」と考えてもらうためのPR／イベントであれ、問題解決であれ、やりたいことがあって役員をしてもらうのがよいのでは／学校に行く回数が増やすためになった、子供の普段の様子がみられる。先生とのつながりや家では見られない顔を見られる…等の意見を募集につなげたい

◆やりたいこととできることの差。やりたいことができない

例えば、先生方への花束など、PTA委員の優先席などを企画してもできないことがある

…ほか、先生の働き方改革、グループLINEの活用、困ったときの回復方法などについて意見を交換しました。

今回も参加者同士活発な意見交換が行われました。PTA役員ならではの悩みや世代交代、保護者や学校との関わり方やPTA活動をPRしていくための各単Pの工夫など、幅広いテーマで意見を交わし、活動に対する思いも共有しました。単Pでの活動だけでなく他校と情報交換し合うことで解決の糸口が見つかることもあり、改めてつながりの大切さを感じました。今後もより多くのメンバーに参加してもらい、各単P活動の一助となる場にしていきたいと思っております。

参加者募集中！

PTAに関する意見交換・情報共有ができる「専門委員会」に参加しませんか？
次の開催は以下の通りです。下記URL、右のQRコードからお申し込みを！

【日時】 11月14日(木)10:00～12:00

【場所】 神戸市総合教育センター(805)

JR神戸駅、地下鉄海岸線ハーバーランド駅から徒歩約8分

【テーマ】 学校のこと・PTAのことに取り組んでいることや困っていることなど(予定)

PTA活動のヒントや気づきのある会になるよう取り組んでいます

【申込】 <https://www.pta-kobe.jp/r6-senmon/>

オープンチャットでも専門委員会の情報発信をしています
日程の都合がつかない場合なども、まずはお気軽にご登録ください

